

仕 様 書

1 件 名 液体窒素（JIS 1 級）の購入＜単価契約＞

2 契 約 期 間 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 3 1 日まで（1 年間）

3 納入予定数量 136,000 ℓ（中百舌鳥キャンパス） 102,000 ℓ（杉本キャンパス）
※納入予定数量は 1 年間（2024 年度）の実績を基に算出したものであり、購入を
確約するものではない。納入予定数量に達するか否かに関わらず、契約は契約
期間の満了をもって終了とする。

4 納 入 場 所 公立大学法人大阪が指定する液体窒素貯蔵タンク（別紙参照：中百舌鳥・杉本）

5 液体窒素貯蔵タンクの仕様

【中百舌鳥キャンパス】（3 基）

設置場所	A 6 棟横	B 4 棟前	C 1 0 棟裏
形式	たて置き円筒型	たて置き円筒型	たて置き円筒型
容量	4, 9 8 0 ℓ	4, 9 8 0 ℓ	4, 9 8 0 ℓ
標準充填量	4, 4 8 2 ℓ	4, 4 8 2 ℓ	4, 4 8 2 ℓ
常用圧力	0.15 MPa	0.15 MPa	0.4 MPa
貯蔵タンクの製造者	大陽日酸株式会社	大陽日酸株式会社	大陽日酸株式会社

【杉本キャンパス】（1 基）

設置場所	理学部ヘリウム液化施設裏
形式	たて置き円筒型
容量	4,900 ℓ
標準充填量	2,600 ℓ
常用圧力	0.19 MPa
貯蔵タンクの製造者	エア・ウォーター株式会社

6 補 足 事 項

- ① 液体窒素の注入に際し、一般高圧ガス保安規則第 8 条に基づく保安上の基準に従い安全の確保を行う。
- ② 液体窒素の注入に際し、受入保安責任者より指示を受けた職員の立会いを受けること。
- ③ 液体窒素の注入に際し、周辺に火気及び引火性、発火性物等のないことを確認すること。
- ④ 注入時は充填中等の警戒標を掲げ、車両には車止めをすること。
- ⑤ 充填中は貯蔵内容量 9 0 %を超えないように、液面計で確認しながら充填し、充填終了時にも過充

填のないことをタンクの液面計で確認し、タンクの圧力も常用圧力以下であること。

ただし、杉本キャンパスに関しては、充填中は貯蔵内容量 2,600 ℓ を超えないように液面計で確認しながら充填し、 充填終了時にも過充填がないこと、圧力 0.19MPa 以下であることを液面計と内槽圧力計で確認すること。

⑥ 発注は、各タンクごとに行い、納入日については、公立大学法人大阪が指定した日とする。

⑦ 年末年始、工場連休等で出荷・納入が出来ない場合は、遅くとも 2 週間前までに文書により中百舌鳥キャンパスは研究推進課、杉本キャンパスは理学部へ通知すること。

⑧ 単価は大気圧、77 K の液体窒素 1 ℓ あたりの価格とする。

7 担当事業課

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 2 号 C10 棟 1 階 108 室

公立大学法人大阪 本部事務機構 学術研究支援部 研究推進課

T E L : 072-254-9733